







「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の契約締結について ～SDGs の目標達成に向けた当社の事業活動を第三者が評価～

社会福祉法人一燈会(理事長 山室 淳)は、株式会社静岡銀行(頭取 八木 稔)との間で、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス(※)」の契約を締結しましたので、お知らせします。

※企業活動が環境・社会・経済のいずれかの側面において与えるインパクトを包括的に分析し、特定されたポジティブインパクトの向上とネガティブインパクトの低減に向けた取り組みを支援する融資。企業による SDGs 達成への貢献度合いを評価指標とし、その過程を情報開示する。

- 当法人は、神奈川県足柄上郡開成町を中心に二宮町や中井町、平塚市に事業拠点を置き、県西及び湘南地域で高齢者介護や障がい者福祉、障がい児支援、相談事業などを展開する社会福祉法人です。「生きがい燈そう」をスローガンに掲げ、一人ひとりが生きることへの喜び「生きがい」まで追求できるように支援しております。
- 当法人の取り組みは、国連環境計画金融イニシアティブが提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」およびポジティブインパクトファイナンスタスクフォースが提唱した「インパクトファイナンスの基本的考え方」に基づき、一般財団法人静岡経済研究所が(株)日本格付研究所の協力を得て評価しています。
- SDGs の目標達成に資するインパクトについて、以下の通り KPI を設定しています(詳細は「評価書」をご参照ください)。これらの取り組みの進捗・成果は、当社ホームページにて開示します。

特定されたインパクト	KPI (指標と目標)	関連する SDGs
<環境面>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2025 年までに、GHG 排出量の測定を開始し、削減目標を策定したうえで削減に向けた取り組みを始める 	
<社会面>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2028 年までに、一燈会で推奨する資格(介護福祉士や介護支援専門員ほか)を全従業員の 9 割が取得する ・ 2028 年までに、役職者及び管理職の女性割合を 50%以上とし、その後も維持する ・ 2025 年までに、法人全体の有給休暇取得率 90%を達成、維持していく ・ 2025 年までに、週休 3 日制などの新たな勤務形態を一部施設で試行し、法人全体への導入に向けて検討する ・ 従業員一人あたりの残業時間について、月平均 3 時間以内を維持する 	  
<社会・経済面>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2028 年までに、利用者のニーズに応じた新たなサービスの提供を開始する ・ 2028 年までに、通所サービスを提供する事業所を現在の 7 拠点から 10 拠点へ増やす ・ 2028 年までに、地域密着型サービスを提供する事業所を現在の 9 拠点から 12 拠点へ増やす 	 

- 当社は本件の締結後も、同様の志を持つ同業他社様との連携・協力を通じ、更なる SDGs の達成に取り組んでまいります。